

## たった1機の航空会社

校長 新妻 茂

あけまして おめでとうございます。

昨年12月の村議会小笠原航空路開設推進特別委員会で、おそらく小笠原航空路が開設された時の対象機種になるかもしれないATR42-600（フランス・イタリアの合弁企業の飛行機で、最新鋭のプロペラ機で音も静かです。）の搭乗体験と現地視察の様子が報告されていました。

熊本県天草市に天草エアラインという小さな航空会社があります。所有する旅客機はたった1機です。そのたった1機がATR42-600「みぞか号」です。（「みぞか」というのは天草弁で「かわいい」という意味です。2016年2月20日から就航しています。）48人乗りで熊本県天草空港と、熊本、福岡、大阪伊丹の間を一日10便運行しています。いつもほぼ満席に近い状態で（平均すると約60%の搭乗率だそうです。）、この飛行機の10便すべてに搭乗することを目的にしている人もいます。

今でこそ経営が黒字になっていますが、2008年頃会社の経営は絶望の淵に立たされていました。そこで前社長の奥島 透さんが就任します。奥島さんは社長室をぶっ壊してみんなと同じように座って、コミュニケーションを図ったり、機体の掃除に社長が参画してみんなで作るようにして、危機感の共通化を図りました。そして、交通機関は移動の手段ではなく目的になるようにしてお客様に天草に来ていただくとか、天草エアラインらしさは何かを問い続けようと社員に訴え続けました。その結果2009年以降は経営が黒字化していきます。

それを引き継いだのが現社長の吉村孝司さんです。吉村さんは2014年に就任しましたが、会社のこともあまりわからずに天草エアラインに乗ってみて経験したことのないようなほっこり感を感じたと言います。そして、「熊本県と天草市で80%の出資比率で、残りが天草の民間企業ということになります。天草は島なので不便さを解消しようと設立されました。天草は医療施設がたくさんありますが、医師の数が不足していて、天草以外のところから来るときに飛行機を通勤代わりに使っている人が30名ぐらいいいます。命の翼と言われていて、毎日運行できるようにしています。コスト削減のために最低限の社員しかいないので、手伝いするということで私を含めて営業の人たちもヘルプする体制になっています。手作り機内誌もコストをかけないでお客さんに喜んでもらおうというコンセプトで作られました。一人何役もこなすがコスト削減と大手航空会社にはない温かみのあるサービスをコンセプトにやっています」と語っています。（NHK ラジオ深夜便「明日への言葉」2017.4.130Aより）

一昨年の小池東京都知事の小笠原訪問を契機に小笠原航空路開設に向けての動きが再び出てきました。今年小笠原が日本に返還されて50年になります。本校も小笠原小学校とともに開校50周年を迎えます。この佳節に航空路開設が決定され、天草エアラインのような航空会社ができるといいなあと、私も夢を見えています。

## 1月の主な行事予定

9日（火）始業式 発育測定 百人一首大会  
14日（日）PTA 餅つき大会  
17日（水）食育 芝生の日  
18日（木）3年ふれあい天文学  
19日（金）1年働く人の話を聞く会

26日（金）都立高等学校推薦入試～27日（土）  
小中高百人一首大会  
28日（日）ロードレース大会  
31日（水）学校公開（展示） 2月3日まで

### 学校評価（保護者アンケート）集計結果

【学校運営・教育方針等】		A	B	C	D	E
1	学校だよりや保護者会等を通じて、学校や学級の方針をわかりやすく伝えている。	23	19	4	0	1
2	学校だよりや学級だよりを通じて、学校や生徒の様子等、いろいろな情報を発信している。	27	15	4	0	1
3	保護者会（4・10・3月）や面談（4・12月）等、保護者の方に来校していただく機会は、適切な時期・内容で設定されている。	19	20	4	2	2
4	教員は教科指導や生活指導等、教育活動全般に熱心に取り組んでいる。	28	13	3	0	3

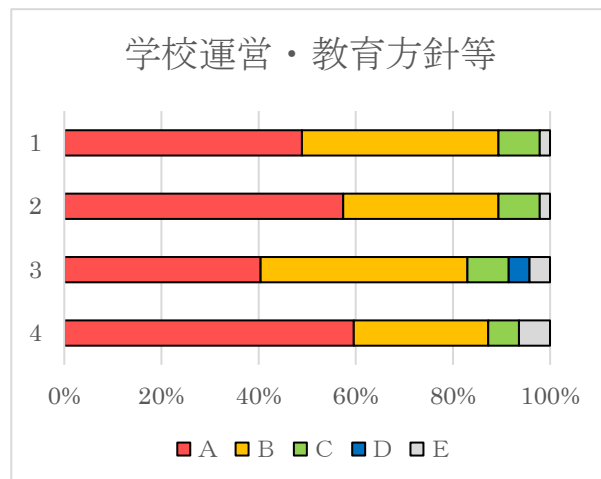
A：そう思う

B：どちらかといえばそう思う

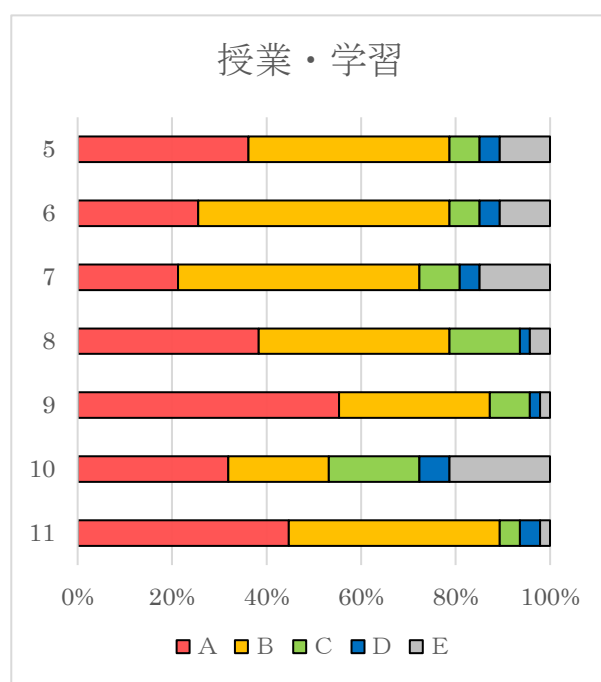
C：どちらかといえばそう思わない

D：そう思わない

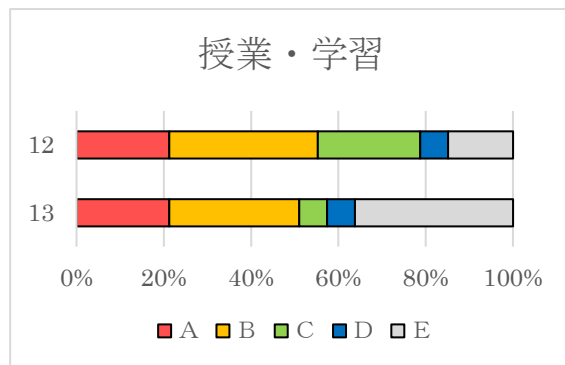
E：答えられない、わからない



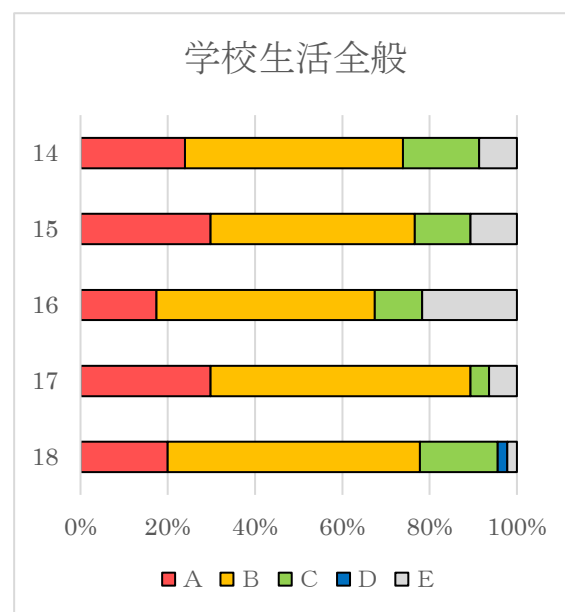
【授業・学習】		A	B	C	D	E
5	教員は、生徒が授業内容を理解できるよう、指導方法や教材研究等、授業改善に取り組んでいる。	17	20	3	2	5
6	学習指導全般において、基礎・基本の定着に努めている。	12	25	3	2	5
7	生徒が主体的に学び、考えられるよう、授業を工夫している。	10	24	4	2	7
8	1年間の学習関係をまとめた学習ファイル（通知表、学習の手引き、定期考査計画・結果・反省、アドバイスカード等をまとめたもの）は効果的である。	18	19	7	1	2
9	生徒の学習状況や成果（評価）を、通知表やアドバイスカード等を通し、適切に伝えている。	26	15	4	1	1
10	ネイティブイングリッシュティーチャーによる英会話の授業は英会話能力を高めている。	15	10	9	3	10
11	総合的な学習の時間等で小笠原の特徴を生かし、地域と連携した活動が進められている。	21	21	2	2	1



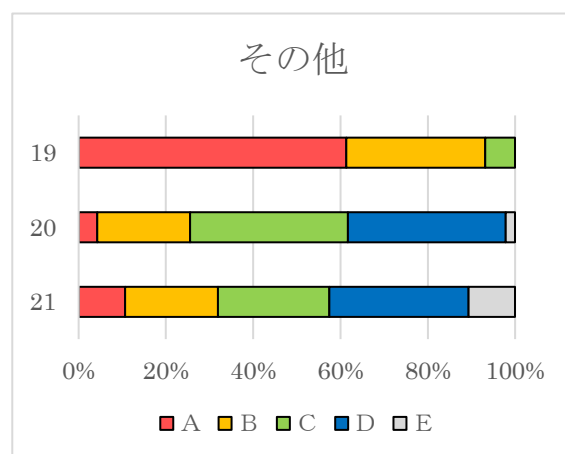
12	全教員で道徳授業に取り組むことで、生徒の道徳性が高まっている。	10	16	11	3	7
13	授業の中で、情報教育（情報モラル教育・操作指導・情報の取捨選択等）を進めている。	10	14	3	3	17
	10月配布の授業改善推進プランをご覧になりましたか。	○	37	×	19	



【学校生活全般】		A	B	C	D	E
14	日頃から日常生活のマナーや社会のルールについての指導が行われている。	11	23	8	0	4
15	防災や防犯、交通安全などの安全指導が、避難訓練などを通じて適切に行われている。	14	22	6	0	5
16	生活指導上の諸問題（いじめ等を含む）に対して適切な指導が行われている。	8	23	5	0	10
17	行事や生徒会活動や部活動は、生徒の自主性や主体性を養える活動となっている。	14	28	2	0	3
18	学校施設は整備され、教育環境が整っている。	9	26	8	1	1



【その他】		A	B	C	D	E
19	教職員は保護者に丁寧に対応し、いつでも相談できる雰囲気がある。	27	14	3	0	0
20	学校ホームページを活用している（見たことがある）。（A：よく見る B：時々見る C：見たことはある D：見てない E：あることを知らなかった）	2	10	17	17	1
21	学校 Facebook を活用している（見たことがある）（A：よく見る B：時々見る C：見たことはある D：見てない E：あることを知らなかった）	5	10	12	15	5



※ 表のABCDEは人数を表します。

3月下旬に予定されている保護者会では全体をご報告いたします。このアンケートの結果、日頃からのご意見を十分に参考にさせていただき、来年度の教育計画を作成するとともに実践していきます。ご協力ありがとうございました。

## SNS講習会

12月9日(土)に(株)LINEから講師の方が来校され、SNS講習会を行いました。各学年でそれぞれ違った題材で授業を行っていただきました。1年生は「使いすぎ編」、2年生は「悪口編」、3年生は「写真編」のテーマでカード等を使いながらグループ活動を中心に行いました。SNS上においては、写真や文字等によるやりとりが主なので、互いに受け止め方やとらえ方の違いがトラブルにつながる可能性があることを学びました。スマートフォンやタブレットを持っている人もそうでない人も、人とのコミュニケーションについて、見直すきっかけになったのではないかと思います。

## 第2学年 職場体験

11月28日(火)～30日(木)の3日間、職場体験を行いました。

それぞれが希望した事業所で、3日間、取り組みました。12月20日(水)にはポスターセッション形式で発表会を行いました。時間のない中、昼休みや放課後を使い、資料と原稿を作りました。発表本番では、原稿を見ないで話をしたり、話すスピードや、声の大きさに気を配りました。職場体験のまとめ、発表まで、しっかり取り組みました。

**事業所のみなさま、お忙しい中、大変お世話になりました。ありがとうございました。**

## 租税教室

12月14日(木)の4校時に3年生を対象に、税理士の方を迎え、租税教室を行いました。今回は、税金の種類と役割、税金の仕組み、日本の財政と課題の3つの内容について学びました。生徒1人にかかる一年間の教育費についてクイズ形式で考えたり、グループでみんなが納得のいく税の集め方を検討したり、講義を聞くだけでなく、自分で考えたり体験したりすることで、税に対する理解を深めることができました。国民の三大義務の一つである納税について正しく理解し、よりよい社会人となってほしいと思います。